

My消防団Diary

いざというとき役に立つスキルが身につく、
世代を超えて繋がりあえる仲間に出会える、
私達の大切な街を守る。



Q.消防団ってなに？ どこの街にもあるの？

A: 全国の市町村にあります！

消防団は、その地域の方の安心と安全を守るという大切な役割を担っています。消防団員は、消防士とは違い、特別職の地方公務員（非常勤）です。普段は様々な仕事をしながら、地域を守るための活動をしています。

地域密着! 地域のことに詳しい
豊富な動員力! 全国で約76万人^{*} / 消防士の約5倍
素早い対応! 普段の訓練に基づく迅速な対応

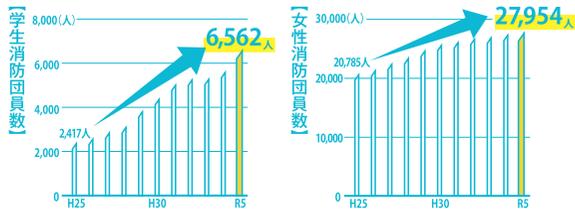
※令和5年4月1日時点

Q.どんな人がなれるの？

A: 地域に住む、または働く18歳以上の方が対象です!

※地域により入団要件は異なります。詳細は各地域の消防団のウェブサイトをご確認ください。

消防団には、会社員、自営業、公務員など、様々な職種の方がいます。最近では、学生や女性の方も増えています。普段忙しい方でも、無理のない範囲でそれぞれのライフスタイルに合わせた活動ができます。また、大規模な災害のときだけ活動するなど、特定の役割・活動を行う機能別団員制度もあります。



消防団員募集中



総務省消防庁
Fire and Disaster Management Agency

消防団についてもっと知ってみよう!



Q.どんな活動をしてるの?

A.日頃から地域を守るための活動をしています!

普段は、消火訓練や応急手当訓練など、いざというときに備えて訓練をしています。また、地域の方への応急手当・防火指導など、地域に密着した活動をしています。

火災のときには、消防士と協力して消火活動をしたり、地震や台風ときには、地域の方の避難誘導や救助活動をしたり、様々な災害現場で活躍しています。

平常時の活動例

消火・防災訓練



笠間市消防本部提供

応急手当訓練



笠間市消防本部提供

防火指導



岡山市消防局提供

災害時の活動例

消火活動支援



東京消防庁提供

避難誘導



高崎市等広域消防局提供

【編集後記】「地域総参加の防災力向上大会」

11月7日に新しい日本消防会館の完成記念イベントとして地域防災の担い手である自主防災組織、女性防火クラブ、少年消防クラブなどの代表者の方々が集まり、全国各地の活動事例を発表する機会があった。発表は、民間の企業・団体の活動と地域のコミュニティ・防災団体の活動それぞれ4事例について行われ、地域の特性に応じた多彩な取り組みが具体的に紹介され、皆、熱心に耳を傾けていた。消防応援団の一員であるタレントの山田邦子さんも登場し、軽妙なトークと消防関係者に対する激励に、会場はおおいに盛り上がった。その後、有識者や活動団体の代表者らによるシンポジウムも行われ、幅広い住民の参加と連携による地域防災力の強化の必要性を改めて認識させられた。県や市町村、さらにはより身近な地域の単位でこのような集まりが開催されれば、「地域総参加の防災力」の輪が隅々まで広がり、より強固なものとなるだろう。

地域防災に関する総合情報誌 **地域防災** 2024年12月号（通巻59号）

■発行日 令和6年12月15日

■発行所 一般財団法人日本防火・防災協会

■編集発行人 高尾 和彦

〒105-0001 東京都港区虎ノ門二丁目9番16号（日本消防会館内）

TEL 03 (6280) 6904 FAX 03 (6205) 7851

URL <https://www.n-bouka.or.jp>

■編集協力 近代消防社